尾張旭市スポーツ施設指定管理者の候補者の選定結果

令和８年７月に下記施設の指定管理者を募集し、応募のあった１団体について指定管理者選定会議を設け、指定管理者の候補者の選定をしました。指定管理者の指定は、地方自治法第２４４条の２第６項の規定により議会の議決を経る必要があり、以下に記載している内容は、候補者選定の結果です。

市では、この結果に基づき、令和８年１２月尾張旭市議会定例会に指定管理者の指定に係る議案を提出し、導入にあたっての手続きを進めます。

１　対象施設

尾張旭市スポーツ施設

２　選定会議の経緯

回数	開催日	主な内容
第１回	令和８年９月　４日（金）	審査方法の説明、書類審査、応募者への確認事項等意見交換
第２回	令和８年９月３０日（水）	プレゼンテーション・ヒアリング評価、候補者の選定

３　指定管理者の候補者

名古屋市名東区猪高台一丁目１３１６番地

ハマダスポーツ企画株式会社

４　審査基準及び審査結果

審査基準	評価点	
	配点	ハマダスポーツ企画株式会社
⑴　利用者の平等利用の確保及びサービスの向上	100	70
⑵　公の施設の効用の最大発揮及び管理経費の縮減	175	122
⑶　管理を安定して行う物的及び人的能力	125	83
⑷　その他の要件	100	83
評価点合計	500	358
候補者順位		1

5　選定理由

尾張旭市スポーツ施設の指定管理者の募集に際しては、１団体から応募があり、申請書及び附属の書類並びに選定会議により、その適格性などを確認し、次の理由により、候補者を選定しました。

⑴　利用者の平等利用の確保及びサービスの向上

運動教室の拡張や利便性向上などスポーツ振興に寄与する方針が明示され、尾張旭市第六次総合計画に掲げるスポーツ活動の環境整備と利用促進に沿う内容である。また、障がい者やＬＧＢＴＱ＋に関する研修・職員教育を通じて、誰でも安全に利用できる環境整備に向けた取組が明示されている。

また、ＳＮＳを活用した情報発信やデジタルコンテンツ対応の備品更新に加え、オンライン決済の導入や窓口のキャッシュレス化継続など、具体的なサービス向上策が提案されている。

⑵　公の施設の効用の最大発揮及び管理経費の縮減

インターネットを活用した情報提供や利用者アンケートの実施により、ニーズを的確に反映させるほか、ライフステージにあわせた講座や教室の実施など施設の効用を発揮する方針が示されている。

また、管理経費の縮減に向けては、職員による施設メンテナンスや作業の内製化による経費削減、マルチスタッフ制度による効率的な人員配置体制が示されている。

⑶　管理を安定して行う物的及び人的能力

物的能力として、営業利益の安定確保や高い水準の自己資本比率など、健全な経営基盤に基づく安定的な管理運営能力を有している。

人的能力としては、有資格者の配置や資格取得支援に加え、繁忙期には近隣施設間で人員を調整できる体制が確保されている。これまでも指定管理者として市民からの要望や市の取組に臨機応変に対応してきた経験を活かした職員により、継続的で安定したサービス提供が期待できる。

加えて、法令順守や個人情報保護の面では外部有識者との相談体制を整え適切に管理している。

⑷　その他の要件

新たなサービス向上として、自主事業における新たな取組や地元ケーブルテレビ局と協働したインフォメーションモニターによる情報発信を行うほか、健康都市の実現に向けたあさひ健康マイスター事業などへの継続的な協力や地域総合型スポーツクラブの活動協力など、地域事情を踏まえた主体的な提案がなされている。

また、近隣市をはじめ県内のスポーツ施設における豊富な管理運営実績を有しており、蓄積されたノウハウや新たなサービスの成功事例を提供できる強みがある。

以上、審査基準及び審査の視点に照らして審査した結果、ハマダスポーツ企画株式会社を尾張旭市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例第５条に基づき、適当と認める団体として、指定管理者の候補者に選定します。